



from えがね えたいま 応援センター

# しおかぜ通信

第16号

平成20(2008)年10月1日発行  
発行・編集／社会福祉法人  
江田島市社会福祉協議会  
(地域福祉係)

〒737-2302  
広島県江田島市船美町鹿川2060番地  
(船美福祉センター内)  
電話(0823)40-2501  
FAX(0823)40-2502



赤い羽根共同募金にご協力をお願いします。

## みんなの募金で まちを明るく安心に!

赤い羽根  
共同募金

10月1日～12月31日



赤い羽根共同募金は、お年寄りや障がいのある人、まちで助けを必要としている人たちなどのために使われます。



お年寄りに...



子どもたちに...



障がいのある方に...



災害時に...

共同募金は、事前に地域内の社会福祉施設や社会福祉団体、ボランティア団体等から、活動のための資金ニーズを取りまとめ、使いみちの計画を立ててから募金を行う「計画募金」ですので、一応「1世帯あたり 600円以上」という目標金額があります。しかしあくまで募金ですので、いくらでもかまいません。皆様からのお気持ちをお待ちしております。

## 社協一般会費にもご協力をお願いします

社会福祉協議会(社協)は、社会福祉法に基づいて地域福祉推進を図ることを目的に組織されている公共性の高い団体です。社協の活動は行政からの補助金のほか、市民の皆様から寄せられた会費、寄付金、共同募金によって支えられています。

**一般会費 1世帯あたり 200円以上**

※赤い羽根共同募金・社協一般会費をお願いする時期や金額は、各地区で異なる場合があります。

「しおかぜ通信」は、皆様からの社協会費や寄付金、赤い羽根共同募金によってつくられています。



# ふれあい・いきいきサロン情報



～地域の憩いの場 楽しい仲間の集まり～

「ふれあいサロン」は、いつでもどこでもおたがいさまの気持ちで、地域のみんなが必をっないでいけるところ。

地域を大切に思う心、人を大切に思う心がみんなを元気にしていきます。

そこからまた「おたがいさまの心」が生まれ、またふれあいの輪が広がっていきます。

今月は、「川崎医療福祉大学」から来た4人の実習生が、色々なサロンにお邪魔させていただきました。  
地域の方々とのふれあいは貴重な体験です。ご協力いただいたサロン参加者の皆様、ありがとうございました！

## 高南いきいきサロン（高田公民館）



大学生4人の訪問でさらに活気づき、今日も賑やかにサロンの準備開始！！

「ごぼうのオナガキはこうしたら良いよ」

「なます用のきゃつりは縦半分切って、斜めにスッとね」と料理のコツを伝授してもらいました。



旨み食べる食事って美味しいですね！



## お楽しみクラブ（高祖多目的集会所：毎週土曜日 午後1:00～）



今回はカラオケで楽しんでいる中

「住民福祉ニーズアンケート」の調査に協力していただきました。

お礼に・・・と一曲披露しましたが、とても恥ずかしかったです・・・(#`´)＃

頑張って歌いました♪



## 幸せ会 (小用コミュニティ)



うどんの生地に合わせて室温設定。  
愛媛区ゆめてしっかり焼けば心も体もあったがで・・・  
ん？あつたが過ぎず、暑い暑い！！  
終わったと思いきついたら、新たな試練がっ！！  
それは、生地を切ること・・・  
やであてのうどんは、今まで味わったことのない美味し  
なでした。



自分で作ったうどんの味は格別！



サロン以外にも実習生には

### 地域に出て色々なことを経験してもらいました！



倉敷の「川崎医療福祉大学」から、遠く江田島市まで実習にきた4人の学生さんたち。  
8月中頃～9月中旬の約1ヶ月という長い期間、慣れない土地で大変だったことと思います・・・  
しかし、サロンをはじめ地域の方々とのふれあいは、きっと彼や彼女たちにとって貴重な体験であり、今  
後の糧となったはずです。これからも是非、頑張っていってほしいですね。



善いさなかでの「草取り」ボランティア活動



地域の方々との「ふれあい」



コミュニケーションをとりながらお掃除



色々な会議にも参加させてもらいました。

ご協力いただきました皆さん、ありがとうございました。



## 小地域福祉活動推進事業

# 先駆的実践事例から学ぶ地域福祉実践のあり方

～地域における「新たな支えあい」を求めて～

安心して暮らせるまちを目指して

8月26日と27日に、中町地区と三高地区の小地域福祉活動推進協議会の代表者さん5名と、香川県の「琴平町」と徳島県の「美馬市」へ「小地域福祉活動先進地視研修」へ行ってきました。

この2地区は全国的にも、小地域での福祉活動を先駆的に実践している地域で、古くから「住民主体の地域福祉」に取り組み、地域内での支えあいネットワークを確立させていて、「誰もが安心して暮らせるまち」に最も近い地域のひとつです。



琴平町社協の事務所「地域福祉ステーション」



業務係長 船智和子さんから説明をしてもらいました

まず、初日は金比羅山のある「琴平町社協」へお邪魔してお話をお聞かせいただきました。

琴平町は観光地ということもあり、商業施設も豊富で生活便利なのですが、その反面高齢でも独りで生活ができてしまい、独居高齢者世帯数の増加が地域課題になっているそうです。そのことに対応するため、配食サービス等の自立支援サービスの充実から、地域全体で独りの住民を支える「住民ネットワーク」を確立し、一つひとつの事例に地域の皆さんで取り組んでいるとのことでした。

次の日の、徳島県美馬市社協さんの取り組みは、まず住民の自主防災組織を立ち上げ、そこから小地域での助け合いシステムを確立していき、コミュニティを再編するというものでした。

住民にとって「災害」という興味のあるテーマを切り口に「福祉のまちづくり」へと繋げる手法は特徴的で、特に「災害マップ」を住民が協力して作成することで、要援助者の洗い出しと実情把握ができるというところはとても参考になりました。



美馬市の社会福祉協議会事務所



美馬市社会福祉協議会での研修会の様子

両地域とも、それぞれの地域特性を生かして小地域での支えあい（見守り）活動へとつなげており、自分たちで出来ることからコツコツと積み重ねていくこと、それが「まちづくり活動」なのだということを教えていただきました。この研修で得たことを、今後の小地域福祉活動に活かしていきたいと思えます。

### 閑話休題



香川といえは「うどん」ですね美味しかったです。(笑！)



小地域福祉活動についてお問い合わせは  
江田島市社協 地域福祉担当  
42-1287



こんにちは

## 江田島市障害者生活支援センターからのお知らせです！



### びあサポートサロンやってま〜す！

障害のある方たちの交流の場として、毎月びあサポートサロンを開催しています。地域でイキイキと自分らしい生活を送るために、障害をもつ仲間同士が気軽に参加し、お互いの障害の理解や、情報交換をしながら交流を深めていく集まりです。

### 参加するにはどうすればいいの？

毎月第3土曜日の10時から16時まで“ゆうゆう”にて開催しています。参加費が100円程度必要です。参加を希望される方や、会場の場所や移動方法など、分からないことは障害者生活支援センターまでご連絡ください。

☆参加される皆さん一人ひとりが主役となるサロンです。障害の種類や年齢に関係なく、誰でも気軽に参加できる楽しいサロンを自分たちで作りませんか？



## 10月の障害者生活支援センター予定表

日時	行事	開催場所
5日(日) 13時~16時	ピアサロン交流会	呉市海事歴史科学館「大和ミュージアム」4階
15日(水) 14時~16時	ふくし・かいご巡回相談	切串公民館
17日(金) 14時~16時	ふくし・かいご巡回相談	大柿公民館
18日(土) 10時~16時	びあサポートサロン	自立支援センターあおぞら ゆうゆう

※参加を希望される方や、お問い合わせは下記までご連絡下さい。

### 江田島市障害者生活支援センター

〒737-2295 江田島市大柿町大原505 (江田島市役所大柿分庁舎2階)

電話 57-2215 ファクス 40-3573

eメール: etajimasien@iris.ocn.ne.jp

公開研修会

## 「成年後見制度について」

親や保護者が亡くなったり、病気で倒れたりしたら、障がい者をどのように支え守ってゆくか・・・、いざという時のために取り組むべき大切な課題です。成年後見制度について初歩的なことから一緒に学んでみませんか？

- 【日時】：平成20年10月14日(火) 午前10時~正午  
 【場所】：能美保健センター 1階 (クリパイン)  
 【講師】：田中 洋子 先生  
 【参加費】：500円(非会員の場合)  
 【主催】：江田島市手をつなぐ育成会  
 【問い合わせ】：護山 智孝 (090-1338-7236)



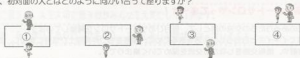
田中洋子 先生

広島市東区障害者デイサービスセンター所長  
 広島県社会福祉会会長等

## ～コミュニケーションのとり方について～

人には様々な価値観があり、こと障害をお持ちの方に関してはある機会が少ないこともあるが、相互理解が難しいこともあるようです。本講座では人の価値観は十人十色であることを前提にコミュニケーションの手段を通して相手をおりのままに受け入れることができるよう、実践と意識の両面を学びます。

Q.あなたなら、初対面の人とどのように向かい合って座りますか？



- 対象** 障害をお持ちの方へのボランティア活動に興味のある方
- 日程** 平成20年10月19日(日) 13:30～16:00
- 場所** 呉総合体育館(オークアリーナ)ミーティングルーム
- 内容** 日常生活でも役立つコミュニケーションのとり方  
(関係性を築く上での挨拶や姿勢、相手の話を聞く際のちょっとした配慮について)
- 講師** 県立広島大学 保健福祉学部 人間福祉学科  
准教授 綿羽 竜也 先生
- 参加定員** 50名
- 受講料** 無料
- 申し込み** 10月10日(金)締め切り。下記まで申し込むこと  
(申し込み手段は電話・FAX・Mailのいずれでも可)

申し込み・問い合わせ先  
呉市社会福祉協議会 呉地域障害者生活支援センター  
電話 (0823) 25-3710 FAX (0823) 25-7453  
E-Mail Kts@kureshakyo.jp

### 10月 心配ごと相談所 ご案内

《開設時間 午後1時～3時30分》

相談員の皆さんが、日常生活の悩みごとや心配ごとの相談に応じて解決に努めます。問題によっては関係機関の紹介もします。相談所は市内のどこでもご自由にご利用出来ます。

10月	江田島町	能美町	沖美町	大柿町
7(火)	江田島公民館	2(木)	江田島市役所 沖美支所	9(木)
21(火)		16(木)		23(木)
		中町公民館	18(土)	大柿老人福祉センター



※10月から沖美地区の「心配ごと相談所」の開設場所が変更になりました。今後は、江田島市役所の「沖美支所」と「三高支所」で月ごとに交互に開設いたします。お間違えないよう、よろしくお願いします。

江田島市社会福祉協議会

えがお えたじま 応援センター

- 【本所】電話 40-2501 能美町鹿川2060番地(能美福祉センター内)
- 【江田島支所】電話 42-1287 江田島町中央一丁目3-21(江田島老人福祉センター内)
- 【沖美支所】電話 47-1500 沖美町美能833-5(沖美ふれあいセンター内)
- 【大柿支所】電話 57-6800 大柿町大原1068-6(大柿老人福祉センター内)